



「お試し住宅」の利用者にお話を伺いました

移住定住担当の木村です。市役所の同担当では、「お試し住宅」というものを運営しています。これは笛吹市への移住を考えている方に向けて、無料で貸し出している住宅です。対象は山梨県外に住んでいて、笛吹市での生活を体験したいと考えている方々です。場所は芦川町にあり、利用期間は4日間から30日間となっています。昨年4月から本格利用がスタートし、これまでに7組15人の方々が利用しました。長期で利用される方も多く、空いている期間がほとんどないのが現状です。

今回のコラムでは、移住サポート業務の一環として、入居の手続きを行ったときに伺った「利用者の声」をご紹介します。

私が担当したのは、東京都にお住まいのお二方。都会より静かな「第二のふるさと」を探して、笛吹市にやってきたそうです。果樹畑が広がる自然豊かな風景や、芦川ののどかな雰囲気を感じたようで、「笛吹市の良さを来る前より実感できました」と笑顔。また「病院・温泉が多くあり、想像していた通り老後も暮らしやすいと思います」と感想をおっしゃっていました。

私自身も移住者ですが、笛吹市に住んでみて思ったことは「バランスが取れていて住みやすいまち」ということです。移住相談会に出席した際は実体験をベースにお話しますが、やはり人それぞれ求めるものが違います。そして実際に訪れて初めて分かることもたくさんあると思います。これからもお試し住宅の利用をサポートし、笛吹市の良さが伝えられるといいなと考えています。

